

エミリー・ローズ (2005)

THE EXORCISM OF EMILY ROSE

メディア 映画

ジャンル ホラー ドラマ ミステリー

製作国 アメリカ

色彩 Color

時間 120分

初公開日 2006/03/11

公開情報 S P E

【解説】

実話を基に、悪魔に取り憑かれてこの世を去った少女の数奇な運命を辿っていくオカルト・ホラー。悪魔祓いによって少女を死なせたとして法廷に立たされた神父と女性弁護士の真実を巡る緊迫の裁判劇を描く。監督は「ヘルレイザー／ゲート・オブ・インフェルノ」のスコット・デリクソン。出演は「愛についてのキンゼイ・レポート」のローラ・リニーと「エターナル・サンシャイン」のトム・ウィルキンソン。また、新進女優のジェニファー・カーペンターがタイトルロールを熱演。

ある日、神父ムーアが悪魔に呪われたという19歳の女子大生エミリー・ローズに悪魔祓いを施した末、死に至らしめたとして過失致死罪で起訴された。彼の弁護には、野心的な女性弁護士エリンがあたることに。エミリーは精神病で、薬の服用をやめさせたことが原因だと主張する検事側に対し、エリンはムーアの真摯な主張をもとに悪魔の存在を証明していく。ある深夜3時、大学寮で寝ていたエミリーは焦げ臭いにおいで目を覚ました途端、原因不明の痙攣や幻覚に見舞われる。以来、症状が悪化し、病院でも改善が見られない彼女は自宅で療養する。やがて、自分の中に何かを取り憑いていると確信したエミリーは、ムーアに全てを託す。だが、彼の懸命な悪魔祓いも空しく、エミリーは無惨な姿で命を落としてしまう…。

【クレジット】

監督	スコット・デリクソン	Scott Derrickson	
製作	ポール・ハリス・ボードマン	Paul Harris Boardman	
	ポー・フリン	Beau Flynn	
	ゲイリー・ルチェッシ	Gary Lucchesi	
	トム・ローゼンバーグ	Tom Rosenberg	
	トリップ・ヴィンソン	Tripp Vinson	
脚本	ポール・ハリス・ボードマン	Paul Harris Boardman	
	スコット・デリクソン	Scott Derrickson	
撮影	トム・スターン	Tom Stern	
音楽	クリストファー・ヤング	Christopher Young	
出演	ローラ・リニー	Laura Linney	エリン・ブルナー
	トム・ウィルキンソン	Tom Wilkinson	ムーア神父
	キャンベル・スコット	Campbell Scott	イーサン・トマス
	ジェニファー・カーペンター	Jennifer Carpenter	エミリー・ローズ
	コルム・フィオール	Colm Feore	カール・ガンダーソン
	ジョシュア・クローズ	Joshua Close	ジェイソン
	ケン・ウェルシュ	Ken Welsh	ミュラー博士
	ダンカン・フレイザー	Duncan Fraser	カートライト博士

J R ・ ボーン

メアリー・ベス・ハート

ヘンリー・ツェーニー

ショーレ・アグダシュルー

ロレーナ・ゲイル

マリリン・ノリー

JR Bourne

Mary Beth Hurt

Henry Czerny

Shohreh Aghdashloo

Lorena Gale

Marilyn Norry

レイ

ブリュースター判事

ブリッグズ博士

アダニ博士